



掲載団体・内容

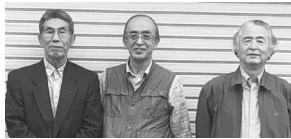
つながるコラム ..... 1面  
 こねくとういず ..... 2面  
 ちいくタイム ..... 3面  
 助成金情報 ..... 2・3面  
 お知らせ ..... 4面

# つながるコラム

## NPO 法人練馬明るい社会づくりの会 第1回「まちづくり活動」

「つながるコラム」では、地域で活動されている方の想いや感じていることなどを紹介していきます。今回は NPO 法人練馬明るい社会づくりの会による連載です。1 回目は、「まちづくり活動」です。

### NPO 法人練馬明るい社会づくりの会



左から 原田 明 理事、政二 潔 事務局長、西江 行雄 常務理事

「立場や年齢、主義主張。時には国境さえも超えて、お互いに手を取り合って助け合う」を合言葉に活動しています。

1984年、任意団体として発足し、2012年NPO法人を取得。現在、黒江透修会長（元V9巨人軍）の下、役員事務局16名で運営し、2014年～2024年の10年間のスローガンを「連携」としています。地域社会に密着し、区民、団体、行政との間で、中堅世代の豊富な経験を活かし、若い世代の力を支援し一緒に活動しています。

今回は、私たちが行っている活動の「練馬ファミリーまつり」と「光が丘公園の下枝落とし」について紹介します。「練馬ファミリーまつり」は1996年、「チャリティプラザ」の名称で発足しました。15回を迎えた時に東日本大震災が発生。サブタイトルを「こころひとつにがんばろう日本!」と決め、イベントを通じ人のつながりと「連携」の重要性を学んだことが、現在のスローガンの由来です。



練馬ファミリーまつりでの阿波踊りステージの様子。青空の下、大いに盛り上がりました

その後、サブタ

イトルを「みんなの笑顔が緑あふれる練馬から」としました。24回目に当たる今年は新型コロナウィルスの影響で残念ながら中止となりましたが、ミニSL、ミニ動物園、乗馬体験、少年野球・テニ



光が丘公園下枝落とし。公園管理の職員、弊会会員、光連協、区民、光が丘警察署、光丘高校の学生さんなどと連携し活動しています

ボール教室など、家族で楽しめるイベントとして親しまれています。

「光が丘公園下枝落とし」は2011年から始め、公園の安全・安心と樹木を守る緑化活動として2～3か月に1度のペースで行い、45回目になります。大人の背丈ほど張り出している枝や腐りかけて危険な枝を剪定し、日当たりや風通しを良くすることで木々の生育を助け、見通しも良くなるので、安心して子供や女性の一人歩きができる公園となります。

また、公園内には都内でも珍しいカントウタンポポの自生地があり、それを守る活動をしている「カントウタンポポを守るなかま」の皆さんと連携して、「しがら柵」（くいを打ち並べ、木の枝などで結びつけたもの）を作る活動へと発展。スローガンの通り、区民の方も参加する「連携」を実施しています。

第2回は、「地域協力と文化芸術、スポーツについて」です。

## 地域活動に関する相談を受け付けています

■ 区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間：9時～22時  
年中無休(12/29～1/3を除く)

### 【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は 区民協働交流センターへ(4面参照)

# 子育てをもっと楽しく！練馬のママたちを元気に！

## こねくとういず



代表の伊藤由貴さん(中央)とスタッフの皆さん

子育ての理想論や育児書のケースに当てはまらないわが子にどう接したらよいものか…。そんなママたちの悩みに応える講座を運営する「こねくとういず」。代表の伊藤さんは3人の子どもを育てながら、ビジネスで習得したNLPやコーチング、セールスや交渉術のノウハウを当てはめたら子育てがもっと楽になるのでは?と思い立ち、独自の育児メソッドを確立。ママ向けの講座を月に1~2回のペースで展開しています。

「子育て中のママたちの悩みに



講師として登壇する伊藤さん。2020年9月の学習講座「子どもの個性を伸ばすママになる!」の参加者100名の中には、子連れのママも多数

寄り添い、少しでも軽い気持ちになってもらいたい。まずは地元の練馬でやろう!と、保育園で知り合ったママと2人で2019年5月に立ち上げました」と話す伊藤さん。

「20~30名の規模で『子育てコミュニケーションスキルアップ講座』を継続的に開催してきました。参加者の悩みを聞き、それに合わせて内容をアレンジするのでリピーターが増え、嬉しいことにそのリピーターの紹介で新しく参加される方も増えています」

目指しているのは、子連れでも気兼ねなく参加できる場であること。子どもが泣いても走り回ってもOK!会場にはベビーカーや乳児をおんぶしたママたちの姿も多く見られます。基本的には3名で団体の運営をし、100名規模の講座ではリピーターやボランティアの手伝いを募っています。練馬区やさしいまちづくり支援事業の助成金を受け、



参加者同士でコミュニケーションを取り、横のつながりができるのも特徴の1つです

集客が波に乗ってきた矢先、新型コロナウイルス感染症により、講座は3月から中止に…。

すぐにオンライン講座の準備を始め、4月にスタート!7月に対面の講座を再開した後も、自宅で気軽に参加できるオンライン講座を並行して続けています。

さらにYouTubeの配信やInstagramも始め、発信の機会を広げています。

多くの講座は、90分で参加費500円。参加者からは、「悩んでいるのは自分だけじゃないと肩の力が抜けた」「子どもにかけられる言葉を意識して変えてみたら関係が良くなった」などの声が寄せられています。

「ママの自己肯定感を高め、楽しみながら自分らしい子育てをしてほしいと願っています」と伊藤さん。元気になった練馬のママたちの輪が広がっていきますように!

### こねくとういず

代表：伊藤 由貴

TEL：070-2263-5091

(平日9時~17時)

メール：connectw0180@gmail.com

Instagram：connectw0180

## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### ■日本メイスン財団助成

福祉、医療、教育、芸術など様々な分野で、社会的弱者及び障がい児(者)を対象に活動している団体、法人に対し、機器、施設の改善、備品の購入など、活動に必要な資金を援助します。特に子どもを対象とする直接的支援プロジェクトを支援します。

【助成金額】1件あたりの上限額：なし

【募集時期】随時

【関連URL】<http://www.masonicfoundation.or.jp/guidance.html>

【問い合わせ】一般財団法人日本メイスン財団 慈善事業係  
〒105-0011 港区芝公園 4-1-3 TEL：03-3431-0033

### ■公益信託 加藤一枝記念福祉奨励基金

【助成対象】活動年数が2年以上で、活動人数5人以上の障がい者及び高齢者等に対する民間非営利(法人格の有無は問わない)の福祉活動団体

【助成金額】1団体につき5万円以内

【申込期間】2020年12月15日~2021年1月29日

【問い合わせ】三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部

公益信託課 加藤一枝記念福祉奨励基金担当

〒164-0001 中野区中野3-36-16

TEL：0120-622372(受付：平日9時~17時)

FAX：03-5328-0586

E-mail:koueki\_post@tr.mufg.jp

(メールの件名に基金名を必ずご記入下さい)

## 練馬の郷土史・文学史で地域を盛り上げたい

### ちいくタイム



代表のトモタ 佳さん

「照姫伝説は明治29年の新聞連載小説をもとに広まった」、「太宰治と檀一雄は、石神井公園で合コンをした」…そんな意外な歴史の一面を知ることができると好評なのが、ちいくタイム主催の講演会や街歩きイベントです。もともと郷土史や近代文学史に興味があったという代表のトモタさん。結婚を機に練馬区民となり、練馬区の一大会事である照姫まつりに注目しました。

「照姫まつりの伝承を調べるうちに、区外にもっと広めることができるのではと考えるようになり、



太宰治についての文学史セミナーで講師を務めるトモタさん

その過程で豊島一族や郷土史に詳しい歴史専門家の葛城明彦さんとお会いしたんです。これをきっかけに、2016年12月、「知育”や”地を育む”と

いう意味を込めて『ちいくタイム』を立ち上げました」と、トモタさん。

設立メンバーは8名ですが、トモタさんが企画と運営を担っています。講師として葛城さんに協力してもらいながら、図書館や石神井公園ふるさと文化館などで活動しています。練馬区では照姫伝説、豊島一族などの歴史や、太宰治、檀一雄、三島由紀夫ゆかりの文学史、板橋区では新選組の近藤勇や板橋宿の歴史を掘り起こし、トモタさん自身が文学史研究家として

講演をすることも。

「区外でも人気の太宰治や新選組をテーマに取り上げる際は、ありきたりの内容ではなく、地域振興につながるような話題を提供するよう心がけてい

ます」

折しも昨年は太宰治生誕110年。みどりのまちづくりセンター



照姫まつりの日に石神井公園で開催した歴史散歩のイベントの様子

の助成を受け、「太宰の聖地・練馬プロジェクト」を立ち上げ、精力的に各種イベントを開催してきました。コロナウイルス禍に見舞われた今年も、オンライ

ン配信にも取り組んでいます。その効果で区外からも注目されるようになりました。

「多くの人の関心が集まれば、地域からの発信力も強くなる。オンラインとオフラインをバランスよく組み合わせ、関心を持つ人たちの数を増やしていきたい」と意気込みを語ってくれました。

「まちの歴史を次の世代に伝えていくことを意識しながら、これからも地域活性化に貢献できるような活動を続けていきたいです」

あなたも、知られざる地元の歴史に触れてみませんか？ ちいくタイムの最新イベント情報は、下記のサイトから！

#### ■ちいくタイム

代表：トモタ 佳

TEL：090-6016-7869

メール：mail@chiiku.info

ホームページ：https://chiiku.info

#### ■「公益信託今井記念海外協力基金」募集

【助成対象】アジアを中心とした開発途上国において、経済的に困窮する家庭の子どもや、その他困難な状況に置かれている子どもなどを支援・事業援助・協力活動を行う非営利の民間団体

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【募集時期】2020年11月1日～2021年1月15日

【関連URL】<http://www.imai-kikin.com/entry.html>

【問い合わせ】特定非営利活動法人アジア・コミュニティ・センター21(ACC21)

〒113-8642 文京区本駒込2-12-13 アジア文化会館1階

TEL：03-3945-2615 FAX：03-3945-2692

E-mail：imai-kikin@acc21.org

#### ■国際交流助成募集

【助成対象】海外における日本理解の増進に寄与、貢献する業務及び事業を行うとする個人又は団体

(イ) 日本理解に繋がる 国際交流を目的としたシンポジウム、フォーラム、学会等の国際会議

(ロ) 日本の一般事情、文化、芸術等を海外に紹介する公演、展示会等

(ハ) 海外における 日本語普及の事業

(ニ) 海外の大学等教育・研究機関を対象とした、人文・社会科学分野の日本に関する研究

(ホ) その他海外における 日本理解の増進に寄与、貢献する事業

【助成金額】1件あたり10万円～80万円程度

【募集時期】2020年11月1日～12月21日

【関連URL】<http://www.sojitz-zaidan.or.jp/>

【問い合わせ】公益財団法人 双日国際交流財団

〒100-8691 千代田区内幸町2-1-1

TEL：03-6871-2800 FAX：03-6871-5561

E-mail:sojitz-zaidan@sojitz.com

## 「あなたの地域活動を長く続けられるよう資金について学ぼう！」 受講者を募集します!



柳田 好史氏  
(NPO 法人としま  
NPO 推進協議会代表理事)

**12月18日(金) 18時30分～20時30分**  
練馬区立区民協働交流センター 多目的室1・2

「地域のために活動したい!」そういう思いはあっても、活動資金のことで悩んでいる方はとても多いと思います。どんなに素晴らしい活動でも、その活動を継続するには資金が必要です。この講座では、助成金やクラウドファンディング、別の事業での収入を活動に充てること等、地域活動に必要な資金の調達の方法について学び、皆さんの活動を今後どのように運営していくか考えます!

皆さんが行っている活動を今後も長く続けていくために、活動に必要な資金について学びませんか?

**【定員】** 14名 **【対象】** 練馬区内で地域活動を行っている方、練馬区内在住・在勤の方等  
**【内容】** 地域活動に必要な資金の獲得方法について 等  
**【申込】** 12月11日(金)まで 窓口・メール・電話等にて

**【問合せ・申込先】** 練馬区立区民協働交流センター

TEL: 03-6757-2025 FAX: 03-6757-2026 メール: KYODOSUISHIN02@city.nerima.tokyo.jp

## 我が家を空き家にしないために… 空き家活用の相談会

**12月19日(土) 10時～12時**  
NPO 法人自然工房めばえ(練馬区高松3-24-17)  
相談開始時間(10時/10時30分/11時/11時30分)

練馬区とみどりのまちづくりセンターでは、空き家の公益的な目的での活用の紹介と、改修や相続などに関する専門家による相談会を開催します。

**【対象】** 区内に空き家をお持ちの方、またはご自宅やご親族などの家が空き家になる可能性のある方。相談の参考になる書類がある方は、ご持参をいただくと助かります。(空き家の所有者の方は、物件の写真や間取り図などの建物の概要が確認できる書類。空き家を活用したい方は、団体概要や活動の様子、実績など)

**【定員】** 20名(時間予約制)

**【申込】** 電話またはFAX、ホームページのフォームで、①相談会名②氏名③電話番号④参加人数⑤希望時間⑥相談内容(⑤⑥はある方のみ)をご記入の上、12月10日(木)までにみどりのまちづくりセンターまで



空き家を活用して園芸福祉をテーマとした居場所へ  
(NPO 法人自然工房めばえ)

**【申込先】** みどりのまちづくりセンター(空き家活用相談窓口担当)

TEL: 03-3993-5451 FAX: 03-3993-8070 9時～17時 ※土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)を除く  
メール: machisen.2019@nerimachi.jp ホームページ: <https://nerimachi.jp/operation/akiya.php>



## 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL: 03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)



<https://www.facebook.com/Nerimakuyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索



ホームページ

<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



★音声でお読みください

ご存知でしたか? 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。  
NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666